

School Rumble  
only Fan Book



# 輪 蝕

十八歳未満購読禁止



2005

成年  
同人誌



時間がない



適合者を

見つけ出すんだ



あああ...

ああああ...

はあ

はあ

ごめん...  
ごめん美琴お

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー



あーあーあー

あーあーあー

どうして...?  
どうして  
こんな...

あーあーあー

!!

うっ...うそ!  
冗談じゃ  
ないわよっ...



ヤアア

グッ

スッ

さ...沢ち...





!!

ぬちや

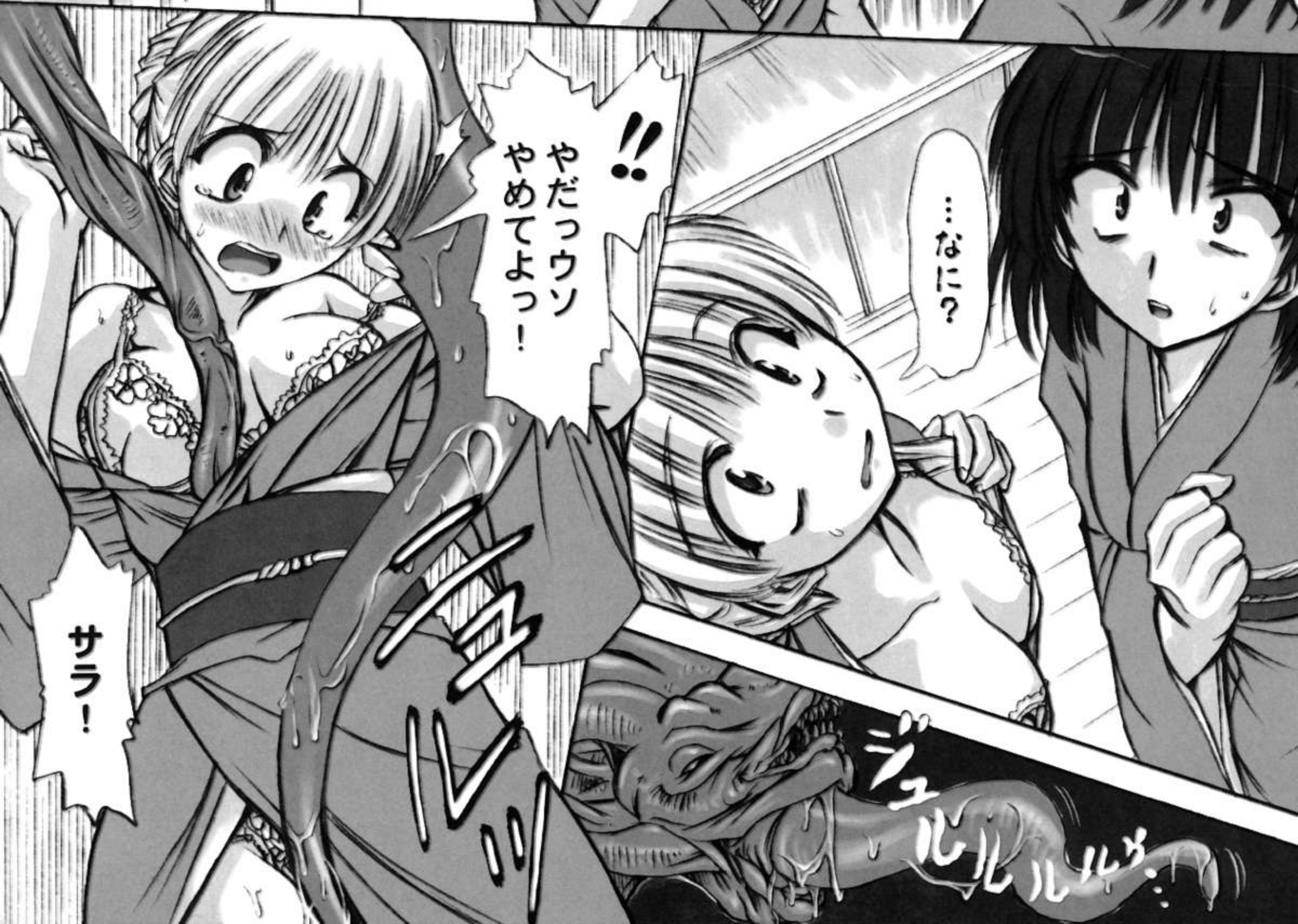
ぬちや

ぬちや

ま…まさかちよつと  
そんな大きいの  
入るわけな…

下







んっ!

八雲っ!?

今助けるから!

ダメだよ  
八雲逃げてえ!

サラを置いてなんて  
行けない!

おる

ぬちやあ

んんっ  
手が滑って...

△▽

んん

く  
ん

!?

八雲っ!

あ...

あ...

ニムルルルル

メダ...





あーっ…

はあ

あっ…あれえ？  
こんまちゃん？

はあ

ウフフ♥

でもね、茂雄ったら  
スゴイの…

あー

初めてだなんて思えな…

んばあ

やだあ  
ハズカシイところ  
みられちゃったなあ♥

円ちゃん…  
何して…

えく？  
だって茂雄が  
いつになく  
強引なんだもん

あー♥

だから  
梅津君も…

あ、あの円ちゃん…  
ここにいちや危ないの…

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン



まだてんまちゃんには  
シゲキが  
強すぎたかな〜♡

あは♡  
ゴメンね

ねえねえ♪  
わたしたちの  
つながってるトコ  
みえるう？



ごめん円ちゃん

早く…  
早くしなきゃ  
八雲も…!!

行かなきゃ!

こんな事って…

たぶん梅津君は  
円ちゃんを  
助けようとして…



うおおおお...

アハ

アハアハ

アハ

アハ

アハ

アハ



アハ

アハ

八雲おっ...

あ...

いっ...あああ!

こんなのイヤァッ!

アハ



そんな…  
こんな非道い…



あッ…

はッ



ヒッ

おおッ

アッ

アッ

アッ



アッ

アッ...

アッ...

アッ...

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

ダメっ!  
この感じ...

アッ

アッ...

サラがあんなこと  
されてるのに…

ふふふふ

ふふふふ

ニハハハ

ニハハハ

はあ

はあ

ダメ…

私…

キモチイイなんて…





このままじゃ私...



ダメっ!  
そんなの絶対ダメ...  
そんな...

八雲っ!

八雲おっ!



姉さんっ!?



や...っ

嫌っ  
こんな姿  
姉さんに...



コッ

あゝあゝ

ヒッ

ひん  
ヒッ  
ヒッ



なか  
腔内で大きく...?

...!?えっ?

あッッ

はあッ

「わ...」

「わっっ...」

ウン?

やだ...

やだっ!

やッ

やあッ...

いやあッ!!

イクッ...  
姉さんの前で...

イッちゃう...

ツクツクツク



WAAAA

クッ...

クッ...

うああっ

あしごさっ!!

クッ...

クッ...

クッ...

あ...

クッ...

う...

う...う...う...



ぶさばさ

どほま

グズグズ

姉さん逃げてっ!

（16）

どほま

どほま

どほま

どほま

どほま

どほま



晶ちゃん!?

えっ

うっ

!!?

ズッ



塚本！ ここは私が  
なんとかかするから！

バースト

早く逃げて！

播磨君の為にも…

晶ちゃん？  
なんでそれを…

いいからとにかく  
今は逃げるのよ！

早く！

えっ、そんな…

だ…  
だめ…！

……

八雲を助けなきゃ!

姉さん!?

ダメ!  
来ちゃダメ!

イヤっ!

私は八雲の  
お姉ちゃんなんだから!

塚本!

くそっ!

おねがい逃げて  
姉さん!

うるせーっ

長くはもたない!

急いで!

っ!







烏丸君…



やあ…  
塚本さん



撃つよ!

姉さんっ!?

近づかないで!



どうして?  
なんでよ烏丸君っ!

こんな事やめてよっ!

でないと私…





う…  
ん…

ポ…



わわわわ

なる



きゅああー！

!? あー



わわわわ



気がついたかい



鳥丸く…  
やっ、見ないでっ！

ようやくみつけた  
塚本さん  
君がそうだったんだね

え？

君が僕らの  
救世主なんだ

わわわ

人の手により造られ  
そしてまた人の手により  
滅ぼされようとした存在が  
僕らだ

その造られた意味も  
わからぬまま  
ただ消滅する事に  
僕らは抵抗し戦った

そして知った…  
僕らの寿命は人に比べ極端に短い事、  
そしてその最大の弱点を  
克服する術をもつ者の存在…

僕らの種を育む  
母体となり、  
より完全に近い状態で  
新造出来る  
人間がいる事を

それが塚本さん、  
君だったんだ

烏丸君？

何それ…？

だって烏丸君は…  
烏丸君は人間でしょ？

ちよつと普通の人より  
変わったところもあるし

時々よくわからない事  
言ったり…

不思議なところ  
いっぱいあるけど…

でも

でも私は…

私は…

そんな烏丸君が…

君はさつきも  
見たはずだ

僕は

人間じゃない

時間がない

人間の形を  
保てなくなってきた

ズムルルル

キヤああああ



これでわかったかい  
僕は人の形を似せて  
造られた！

でもあなたは  
烏丸君よ！

たとえ  
人じゃなくても  
私は烏丸君が  
好きなんだから！

違うよ塚本さん

その感情も僕らの子孫を  
造れる適合者に発生する  
精神反応がひき起こした  
言わば

君の勘違いだ

君がそれをどう思おうが  
僕らにとっては  
都合が良かった

おかげで君が  
適合者だという事が  
わかったのだから

そんなの  
私信じゃない！

ウソ！  
私は本当に烏丸君を  
好きだもんっ！

ウソじゃ  
ないもんっ！

あの時の手紙にだって  
いっぱい書いた！  
あなたが  
好きだという気持ちを！

手紙：  
あれは君がくれた  
ものだったんだね

だって…

私はずっと…





す…

僕らもずっと…探していたんだ君を…

何？  
声を感じる…!?

僕らの未来を担う器を



それだけに種を与える相手も  
確実になければならなかった

アツギ



僕の体は限界に近い

んっ

んっ!

むっ

にゅっ

ぷっ



でもまさかその相手がいつも近くにいる君だったなんて…

はあ

はあ



ここに至るまで  
多くの犠牲もはらって来たけど  
これでようやく...

犠牲...



あ...



…ようやく僕の  
成すべき事が…

—播磨君!





播磨君っ!?

えっ!?

カサッ

カサッ  
カサッ  
カサッ

カサッ  
カサッ  
カサッ

カサッ  
カサッ  
カサッ



まさか…

むし…

彼は確かに…

それにあの力は  
まるで…

大丈夫か？

播磨君…？



本当に  
播磨君なの？

ああ

すぐに  
カタをつける



僕らと同じ新造…

いったいどうやって…

播磨君っ!?

そうか…

あの人が…

オレが…



カッ

カッ  
カッ

いや...

もういや...







烏丸君っ！

烏丸君っ…

こんな…

こんなので…



…悲しむ事はないよ…

烏丸君っ！

僕らの存在が消え  
君らの日常が戻るだけだ

嫌だよそんなの…  
烏丸君が消えちゃうなんて…



仕方ないよ  
僕らが生き残れる可能性は  
初めから低かった

そんな悲しいこと…

そうかな

今は不思議と  
充実してるよ

僕は自身の存亡を  
かけて精一杯生きた  
思い残す事は…

私は嫌っ！  
烏丸君ともっと一緒に居て、  
いろんな話もして、いろいろ…普通に…  
そう、普通の毎を送りたかった！

これからそうすればいい

でもそこに烏丸君は  
いないじゃない！



…さようなら…

塚本さん…

サ  
ロ  
ッ



僕たちは  
間違った存在だったんだ

結果がそれを  
証明している

君のその偽りの感情も  
すぐに消える

安心して…



勝手なことばっか  
言わないでよ!

私は…

私はっ…



塚本さん…

君にもあるはずだよ  
僕らが僕らの存在を  
守る為に生きたように…

君にも守るものが…

きっと…









嫌な夢みたな…







サラ!!

わたしのミルクも  
飲ませてあげるね♡



おえ飲んでよお  
八雲おろ



寝てる八雲に  
制服着せるの  
大変だったん  
だからあ  
いいでしょ?  
おえ♡



やっぱりあれは  
夢じゃなかった...!

それじゃあ  
サラのアレは...



あの時の...!?



おえ  
早くうろ♡



まだ飲んでないのね

せっかく淹れた  
ミルクティーなのに



こっちのおクチで  
飲みたいのかしら？

あら

ヌルッ...



冷めないうちごとじっしゅ♪

あっおるるい  
部長あ〜っ！

あたしもヤクモと  
チューしたいいっ♡

ふん...  
ごきそつさま♡

!?

やっ…

高野先輩!?

自分がノーパンだった事に  
気がつかなかった?

下着は替えが  
無かったからね

でもいいわ  
すごくいやらしい

はあ…

大っきな

でしよ

はあ

ああ☆  
さまが部長

さっきあんなに  
出したのに  
もうそんなにな

お約束よね

それじゃあ  
あたしもっ

飲んで

やめてサラ…

ググググ





ほら  
アイムラブ♥

んん!!



今回で2度目のエロ本だけども……んも……まだまだだね。



こんばんは(๑)です！  
珍譜堂 20 発目は、スクラン本の第 3 弾でしたね。  
前回の「妖蝕」の続きで完結編と相成ったわけですが…  
…ええ、これで終わりです。…終わりですか？ええ。  
結局烏丸君はなんだったの？とか  
播磨はどうやって復活したの？とか  
絃子と葉子は何者？とか  
花井君は出ねーの？とか  
サラと晶はどーしちゃったの？とか  
そういうの全部問題山積みのような気もしますが  
ほとんど御想像にお任せするというような形で…。  
いやいやいやいや、何も考えてないわけじゃないんですけど、  
ウチのキングと掴み合いの談議を繰り返した結果、こんな話でまとまったのですよ…。  
…まとまってないけど…。

まあその、なんちゅーか根本的にこの本（前のも合わせて）でやりたかったのは、  
「播磨に烏丸をブン殴らせて、播磨と天満をくっつけたい!!」←でしたのよ。  
まるで本編中で播磨君が描いてる漫画みたいな展開だし、アニメ版のラストでの  
烏丸。実は宇宙人ネタをやられた時には、ヤベェ結局同じような事考えるんだなあ  
って思っちゃったけど、なんだかんだでヤっちまいました♪

俺的に 烏丸がキライだからこのコンセプトのもとで描き始めたはずが困った事に  
描いてるうちに烏丸君が好きになって来てる俺が居て、ラストの方ではちょっと  
イイ奴に描いてるし…。困った野郎だ。

あ、P. 34 の飛んで来る播磨は、映画エイリアン VS プレデターのマネね。

一度やってみたかった。うん、満足♪  
出来れば播磨 VS 獣のシーンであと、  
仮面ライダー 555 風のライダーキックとか  
スクライドのシェルブリッドみたいな事も  
やらせたかったな～。などと。

あとはあ～…そうそう、映画のキャシャーンって  
観ました？死んだ人間が新造細胞とやらで  
甦って新造人間っちゅー……

オイッ!? もう書くところないからこの辺で！  
んじゃまたっ!!! 2005. 7 (๑)

# 奥付

## 「輪蝕」

発行	珍譜堂
著者	(๑)
印刷	(株) ポプルス様
発行日	2005. 8. 14
連絡先	<a href="http://www.axs-smf.net/chinpudo/">http://www.axs-smf.net/chinpudo/</a>
	E-mail 0083sdm@jcom.home.ne.jp

**珍譜堂隊員**

【写植&エロ仙人】 SAM

【著者】 (๑)

【写植アシ】 てる

【今回は出番あるかな?】

マーチ改め樹空改めマスクマン改め  
XXX改めジャック・スハロウ改め  
Go改めスネーク改め仁王改め  
ホークシンジャー改め渡辺謙改め  
にん☆にん改めペンシル改め  
まさる改め鈴木星人改め空改め  
ピン芸人改め冷凍マンモス改め

じーしょっく

※無断の転載、複製などの行為やシェアにならない事はやめてねって、ウチのキングが言ってました。  
あつ、それと 18 歳未満の方の購読、譲渡は禁止です。





School Rumble  
only Fan Book



輪  
蝕

成年  
同人誌